

あきやま子どもクリニックニュース2017年1月号

明けましておめでとうございます。新しい年がまた始まりました。
スタッフ一同、今年も常に子ども達の視点で診療を行っていききたいと
思います。どうぞよろしくお願い致します。



院長より



「当院の医師の紹介」

宗像可枝先生:私が国立精神神経医療研究センター
神経研究所の研究生だったときに一緒だった先生
です。当院の前は理化学研究所で研究されていました。
西堀由紀野先生:当院の開設当時より、杏林大学小児科
より派遣で、週1回と私の不在時に診療していただい
ています。腎臓の研究で海外に留学もされていました。
日下隼人先生:前武蔵野日赤病院副院長、小児科部長だった
先生です。先生の丁寧な診療を学びたいと思っています。
後藤雄一先生:国立精神神経医療研究センター神経研究所
の部長です。今は研究で「世界の後藤」という存在です。
私と研究生同期でした。
平岩幹男先生:発達障害や乳幼児健診の第一人者で、最も
人気があり、なかなか予約がとれない先生です。著書も
多くあり、当院で先生の診療を学ばせてもらっています。
秋山千枝子:当院院長。開院19年目。子ども達が心身共に
健康に育つことを乳幼児健診等を通してライフワークに
しています。

「インフルエンザ予防接種」



1月からのインフルエンザ予防接種は、
通常診療時間帯に行います。
インターネットの予防接種枠で予約を
してお越しください。
接種は1月末まで行います。

病児保育室便り

あきやまルームには、メルちゃんやリカ
ちゃん人形があります。お子さんたちは人
形が大好きで、布団に寝かせたり、ご飯を
食べさせたり、ミルクを飲ませたりとお世話
をして遊ぶことが多いです。先日も5歳と4
歳の女の子がお人形で遊び始めました。
すると、布団を人形に巻き美容院ごっこが
始まりました。髪の毛を櫛でとくしたり、薬
入れやミルクをシャンプーに見立てきれい
にしていました。とっても上手でかわいい美
容師さんになっていました。

(文責 千葉美香)

最近の流行っている病気

インフルエンザの流行はわずかで
す。1月中旬以降が要注意ではない
かと思います。嘔吐・下痢の急性胃
腸炎も下火になってきました。喘鳴
がある場合にはRSウイルス感染も考
えて治療しています。アデノウイル
スがみられています。

感染症として、突発性発疹、溶連
菌感染症、りんご病があります。

訪問看護ステーション

今、東京都の重症心身障害児看護
の研修に行っています。その中で看
護研究というものがあり、グループご
とに研究課題を立案し、進めていま
す。私達は、在宅で生活する子供達
をみているお母様達にスポットを当て
、インタビューを行い、様々な思いに
ついてまとめています。たくさんの意
見を伺う事ができ、考える機会となり
ました。結果などはまた次回にお伝え
させていただきたいと思っています。

(文責 梅田可愛)

今月の代診と休診



11日(水)	午後診療	宗像先生
12日(木)	早朝診療	西堀先生
16日(月)	午後診療	宗像先生
21日(土)	午前診療	宗像先生
26日(木)	早朝診療	西堀先生

木曜日午前診療は西堀先生です。